

コーディネーターだより No.2

2024.4.30

待ちに待ったゴールデンウィークの到来に、少し気持ちがホッとしている方も多いのではないかと思います。進級した喜び、新しいクラス、新しい先生…、とにかく新しい環境に慣れるために、頑張ってきた一か月。気付けば心身ともに疲れがたまっていますか。休日を活用して、しっかり休養をとって、心も体もリフレッシュしてください。

自閉症の理解と支援

4月12日に、校内研修を行いました。講師として、自閉症スペクトラム支援士の清水久仁子先生をお招きし、「自閉スペクトラム症の理解と支援」と題してご講義いただきました。

視覚支援や構造化について、分かっているつもりですが、日頃、言葉（声）に頼ってしまっていることが多々あります。落ち着かない子どもの姿を見て、支援者側も「何とかしなければ」という焦りから、対応を慌ててしまうことがよくあります。そんな「どうしたらいいのだろう」を「こんなふうにやってみよう」という前向きな気持ちになれる有意義な研修会になりました。

- ・ 話す言葉は、その場で消えてしまう。不注意で話が聞けない子のためには、消えてしまわないもの（視覚支援）があることが必要。
- ・ 例え話は分からないので、伝えたいことは短くはっきりと伝える。
- ・ 自分の関心、やり方、ペースを最優先させたいという本能的思考の強さ（こだわり）を生かした支援を考える。
- ・ 困っていることそのものが解決しない限り、安心しない。（人情は理解できないので、慰めの言葉は通用しない）
- ・ 困っていることそのものが分かっていないので、状況や感情を言語化して教える、伝える。
- ・ 会話ができると、言ったことを理解しているように思われがちだが、こちら（支援者）が思っているほど状況は理解できていない。

※ 心に残った内容を、少し紹介させていただきました。



スクールカウンセラー来校予定日

1学期のスクールカウンセラー来校予定日をお知らせいたします。ご確認いただき、相談を希望される場合は、担任の先生もしくはコーディネーターまでおしらせください。



5月17日（金）	9：00～13：00
6月 7日（金）	9：00～13：00
6月17日（月）	9：00～13：00
7月 8日（月）	13：00～16：00